



特集

P2

令和 6 年度施政方針と当初予算案

「つながり」と「挑戦」幸せと笑顔あふれるまちへ

猪名川町公式
ホームページ



TOPICS

- P 7 2024 いながわ桜まつり
- P 8 ぶらりいながわ まきば MAKIBA
- P 9 新型コロナ関連情報
- P22 特派員報告 伝えたい想いを飾る 静思館おひなまつり
- P24 瞬トキメキ 藤山 大耀さん

町の人口

総人口	………	29,033 人	(－ 67)
男	………	13,838 人	(－ 33)
女	………	15,195 人	(－ 34)
世帯数	………	12,499 世帯	(－ 13)

※令和 6 年 2 月 1 日現在、() は前月比

「つながり」と「挑戦」 幸せと笑顔あふれるまちへ

2月20日に行われた第419回町議会定例会で、岡本町長が令和6年度の施政方針を表明し、第八次総合計画の実現に向けた町政運営と重要施策について説明しました。
問 施政方針に関すること 総務課（☎766・8711）
当初予算に関すること 総務課（☎766・8708）

令和6年度施政方針（抜粋）

安全・安心のまちづくり

令和6年能登半島地震により、被災地では数多くの建物・家屋が倒壊し、多くの命が失われました。南海トラフ巨大地震が今後、30年以内に70～80%の確率で発生するといわれているように、地震はいつ襲ってくるかわかりません。

「住まいの耐震化」は、阪神・淡路大震災や今回の地震から学ぶ最も重要な教訓のひとつです。新年度は、住宅の倒壊から生命・財産を守るため、旧耐震基準の建築物に無料で簡易耐震診断を実施する受付枠を増やして対応してまいります。大切な人の命

を守るため、住まいの耐震化を進めていただきますようお願いいたします。

快適な住環境の創出

本町は、都市近郊に位置することからニュータウン開発が進み、まちは大きく発展してきました。一方で、初期に開発されたニュータウンは、開発から約半世紀を迎え、高齢化や人口減少、空き家問題、インフラの老朽化、商業施設の空き区画が目立つなど、多くの問題が顕在化してきたことから、様々な課題解決に対応し、魅力あるまちづくりに取り組んでまいります。

日生ニュータウンは、令和7年度にまちびらきから50年目を迎えることから、新年度には「オー

ルドニュータウン商業施設等空き区画活用支援事業」を創設し、同地域内に新たな店舗や子育て・高齢者支援施設などを設置する際の改修費や店舗賃貸料などを支援します。

未来の農業の担い手を育成

本町へ移住を検討する人の中には、近年、注目を集めている、農業をしながら仕事を続ける「半農半X」という新しいライフスタイルを求める声があります。

多様化する就農ニーズへの対応と持続可能な農業の実現を図るため、新たに「チャレンジ農業者認定制度」を創設し、短期間の農業研修を受講することで、様々な人材が新規に就農できるよう支援します。

持続可能な行財政運営に向けて

本町は今後、公共施設や上下水道などの社会インフラの老朽化による大規模修繕や更新など、多額の財政需要が見込まれています。

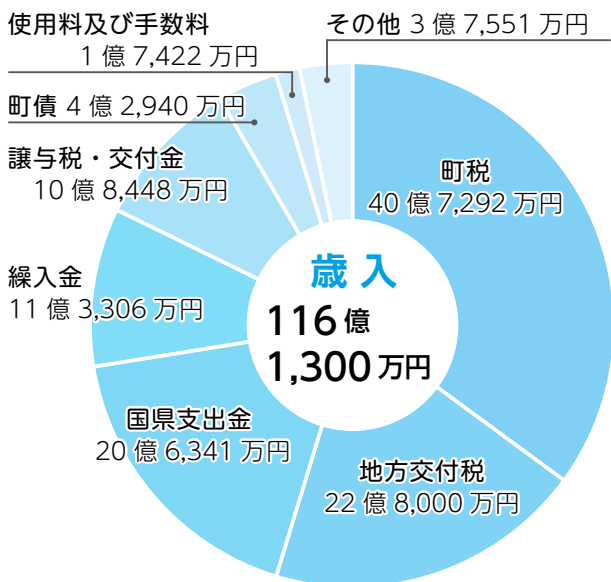
本年度にスタートした「第七次行政改革大綱」を推進するため、公共施設の使用料や手数料の見直しをはじめ、水道事業ビジョン、下水道事業経営戦略に基づいた上下水道料金の適正化に取り組んでまいります。将来世代に負担を先送りせず、持続可能な行財政運営を実現してまいります。

限られた予算と人材で最大限の政策効果をあげ、将来にわたり質の高い行政サービスを提供していくために、健全な財政基盤の確立に勇往邁進してまいります。

まちのおサイフ 当初予算案

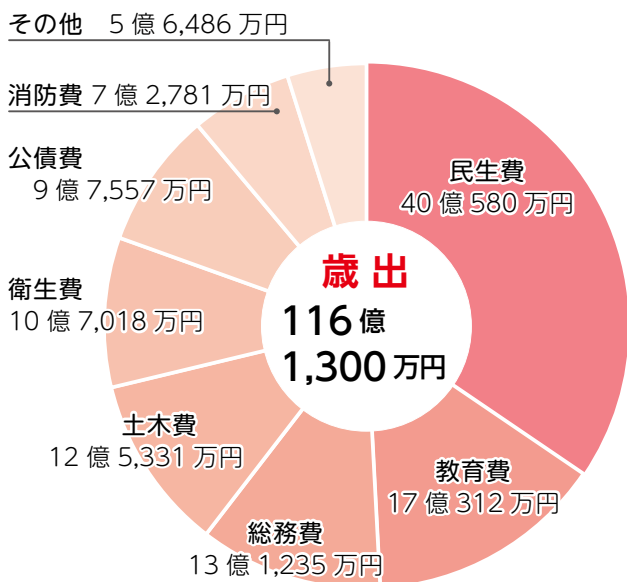
この予算案は、3月22日まで開催される第419回町議会定例会で審議されています。行政サービスの基本的な経費と収入に係る一般会計を中心にその概要をお知らせします。

一般会計の内訳



【歳入の主な増減など】（ ）は前年度比

- ◆町税 産業拠点地区の固定資産税やテナント企業から税収増加を見込む一方、定額減税による町民税減収により6,921万円（1.7%）減少
- ◆地方特例交付金 定額減税による町税減収分が補てんされることから1億3,625万円（545.0%）増加
- ◆国県支出金 児童手当拡充や日生中央駅前連絡橋の大規模改修実施により2億7,362万円（15.3%）増加



【歳出の主な増減など】（ ）は前年度比

- ◆民生費 児童手当の支給対象が、令和6年10月から高校生世代まで拡充されることなどから3億7,900万円（10.4%）増加
- ◆土木費 日生中央駅前連絡橋の大規模改修を行うため2億7,133万円（27.6%）増加
- ◆教育費 小学校や文化体育館の大規模改修にかかる事業費が縮小したため3億7,927万円（18.2%）減少

【町の財政難は継続！】

一般会計当初予算額は、公共施設の維持管理、社会保障経費の増大、人件費や物価高騰の影響により、過去3番目の規模。収支不足を補う財政調整基金の取崩し額は、令和5年度に続き過去最大を更新している状況から、基金の枯渇を防ぐため、町は行財政改革に取り組んでいます。



内容の詳細は 町ホームページ

▼ 施政方針 要旨抜粋・全文



▼ 当初予算案



▶ 各会計別当初予算総額

会計名		令和6年度	令和5年度	前年度比
一般会計		116億 1,300万円	111億 8,500万円	3.8%
特別会計	国民健康保険	31億 7,739万円	30億 3,600万円	4.7%
	介護保険	24億 5,473万円	25億 5,338万円	▲3.9%
	後期高齢者医療保険	10億 4,115万円	9億 5,817万円	8.7%
	奨学金	1,624万円	2,757万円	▲41.1%
	小計	66億 8,951万円	65億 7,512万円	1.7%
企業会計	水道事業会計	12億 474万円	11億 5,451万円	4.4%
	下水道事業会計	17億 52万円	17億 5,376万円	▲3.0%
	小計	29億 526万円	29億 828万円	▲0.1%
合計		212億 777万円	206億 6,840万円	2.6%

※ 1万円未満の端数処理により各項目の数値と合計欄が一致しない場合があります



猪名川町長 岡本 信司

多様なニーズへの対応 福祉施設の見直し

総合福祉センター（ゆうあいセンター）の大規模改修にあわせて、新たな福祉ニーズへの対応や効果的・効率的な施設運営を行うため、施設機能の見直しを図る。



事業費 4,760 万円

大規模地震に備えて 住宅耐震診断費用の助成

住宅の倒壊から生命・財産を守るため、昭和 56 年 5 月 31 日以前に着工した住宅を対象に、申し込みに応じて無料で兵庫県認定の簡易耐震診断員を派遣。（写真提供＝神戸市）



事業費 107 万円

災害時の安全・安心を守る 県と連携 避難所運営訓練

県立猪名川高等学校の体育館に空調整備が行われたことから、兵庫県と連携し、被災者の熱中症や低体温症の対策などを目的とした避難所運営訓練を実施。



事業費 94 万円

町の知名度向上を目指して #猪名川町を知ってもらおう大作戦

SNS でのインフルエンサー活用や民間事業者の専門的知識を活かした SNS 広告を行い、年齢や地域などのターゲットを設定した戦略的なプロモーションを実施。



事業費 200 万円

大野山の魅力アップ プラネタリウムを更新

猪名川天文台のプラネタリウム機器を更新。大野山や天文台の魅力を広く周知し、多くの人に応援いただくため、ふるさと納税によるクラウドファンディングを実施。



事業費 1,210 万円

持続可能な里山に向けて 森林環境税の活用

令和 6 年度から徴収される森林環境税を活用して、里山の再生を目的とした危険木の伐採費用の助成や薪ストーブの購入費助成などを実施。



事業費 587 万円

まちの未来へ 主な取り組み

令和 6 年度の主要事業を紹介

限りある予算の中、「魅力あるまちづくりの実現に向けた持続可能な行財政運営」を達成するために、財政の健全化と政策的な投資の両立を目指したまちづくりに取り組んでまいります。

日生ニュータウンでの開業を支援



事業費 300 万円

日生ニュータウン内の商業施設の空き区画において、新たな店舗や子育て・高齢者支援施設などを設置する場合の費用に対して、3 年間で最大 500 万円を補助し、地域活性化に取り組みます。

補助
対象

- ◆店舗の新規開設
- ◆子育て・高齢者支援などにかかる交流施設の新規開設

補助
上限

1 年目 300 万円、2・3 年目 100 万円

対象
経費

店舗賃借料、内装工事費など

農業にチャレンジする人を応援



事業費 50 万円

小規模から農業を始めたい人が、就農支援員のもとで一定期間研修を受講した場合、町農業に参入しやすくなるよう制度構築を行うとともに、その研修経費の一部を助成します。

農業が抱える課題

- ◆農業者の高齢化
- ◆耕作放棄地の拡大

農業に求めるもの

- ◆仕事をしながら農業を始めたい（半農半 X）

チャレンジ農業者就農支援！

- ◆町内で就農するための要件を緩和
- ◆町認定の就農支援員のもとで必要な、研修費用の一部助成

こどもたちの学びを保障 不登校児童生徒への支援

不登校児童生徒が学校で安心して過ごすことができる居場所「サポートルーム」に「スクールサポーター」を派遣し、学校での居場所づくりや学習などを支援。



事業費 1,120 万円

プール授業のあり方を検討 学校プール授業を外部委託

児童生徒のプール授業環境の改善、教職員の働き方改革を進めていくため、試行的に小学校 2 校合同で B&G 海洋センターの屋内プールでのプール授業を実施。



事業費 112 万円

ゼロカーボンを目指して 学校・幼稚園の照明 LED 化

脱炭素社会を見据えたゼロカーボンシティの実現を目指す取り組みの一つとして、町立小学校・中学校・幼稚園の照明の LED 化を行い、省エネ化を図る。



事業費 2 億 8,032 万円

聴覚障害の早期発見に 新生児聴覚検査費を助成

聴覚障害は乳幼児期に早期発見、早期治療・訓練を受けることにより、影響を最小限にすることが期待できます。医療機関などでの新生児聴覚検査費用の一部を助成。



事業費 37 万円

医療費無料を拡充 高校生の入院医療費を無料化

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、0 歳から中学 3 年生までの医療費完全無料に加え、令和 6 年 7 月より高校生世代が入院する場合の医療費を無料に。



事業費 1 億 1,959 万円

子育てしやすい社会へ 児童手当の制度が拡充

令和 6 年 10 月支給分より、所得制限の撤廃、中学生から高校生世代までの支給期間延長、第 3 子以降の手当額を 30,000 円に増額など、制度が拡充。



事業費 4 億 8,625 万円

みんなの写真を紹介！

#SNS発信中!



猪名川町公式 SNS をフォローしているアカウントで、「#猪名川町を知ってもらおう大作戦」のタグ付けのある投稿の中から、素敵な写真を紹介します！

町公式 SNS はコチラ！
最新情報発信中！



Instagram
@inagawa_official



Facebook
@town.inagawa

Re:スタート (原点復帰)
2024 いながわ **桜** まつり

とき 3月31日 (日) 10:00 ~ 15:00
(歩行者天国・雨天決行・荒天中止)

ところ い〜な!! さくら通り (町道原広根線)

今年のステージは
猪名川太鼓三昧



Stage program

10:10 大島太鼓
11:00 黒拍子
12:00 猪名川源流太鼓
※いずれも演奏は約 30 分間

エンディングは、桜まつりスペシャルコラボレーション
3 団体による合同演奏が実現！
※雨天時など、和太鼓演奏中止の場合あり

町内の桜満喫 ～ SAKURA Week クーポン券～

桜まつり当日から 4 月 14 日までの 2 週間に、町内の協力店舗でご利用いただけるクーポン券を配布します。町内各所の桜スポットも散策してみてください。



桜まつり詳細や SAKURA Week クーポン券については、3 月下旬に配布の、桜まつりチラシをチェック！

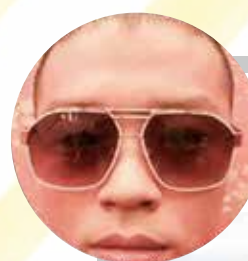
問 同まつり実行委員会 (商工会内、☎ 766 - 3012)



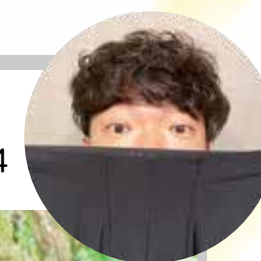
猪名川ファン獲得を目指して！

猪名川町をより多くの人に知ってもらうためアキナ (町親善大使) の 2 人を始め、インフルエンサー (3 組) により、町の魅力を各Instagramアカウントで随時配信中！ ※インフルエンサーとは、SNS で発信力のある人のこと

問 広報戦略室 (☎ 766 - 8707)



アキナ 山名さん
@fumikazu_yamana



アキナ 秋山さん
@akiyama.0624



ドライブ
関西さん
@drive_kansai_



Yuka さん
@yukao000



Kobecco さん
@kobecco_channel



Coming
Soon